

# たかいど 11月

## ものがたり 2021年280号

### ■ 今月の展示コーナー

- 異文化に触れる(エントランス展示)..... P.2
- YA だより..... P.3
- ミニギャラリー(2階多目的ホールわき)..... P.4
- 新聞書評に載った本、新刊案内 ... P.5
- 図書館からのお知らせ..... P.6.P.7
- 高井戸図書館カレンダー..... P.8

## 異文化に触れる

エントランス展示

異文化に触れると、自分が信じていた常識が普遍的なものではなかったことに気づきます。それは現代の課題である「多様性」を認め合うことへの一歩にもなるのではないのでしょうか。好奇心をくすぐるような、異なる文化や価値観に触れられる資料を揃えました。



『恋する文化人類学者』-結婚を通して異文化を理解する-  
鈴木 裕之/著 世界思想社

文化人類学者である著者はフィールドワークのために訪れていたコート・ジヴォワールで、現地の女性と恋をして結婚に至ります。複雑な民族的状況や、彼自身が体験した8日間にもわたる結婚式の様子を、文献を紹介しながら解説し、読みやすい文化人類学の入門書となっています。



『カムイの世界』-語り継がれるアイヌの心-  
堀内 みさ/著 堀内 昭彦/撮影 新潮社

「カムイ」とはアイヌの言葉で「神」を意味します。アイヌの人々にとって恵みと脅威をもたらす北海道の大自然はカムイの化身でした。彼らが強い意志を持って、カムイとともにある精神と伝統を守り継いでいく様子を、詳細な聞き取りと美しく荘厳な写真で紹介しています。



『何度でも行きたい世界のトイレ』  
ロンリー・プラネット/編 中島 由華/訳  
河出書房新社

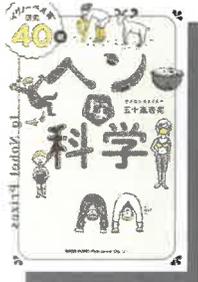
ガイドブックで有名なロンリー・プラネットが世界各地の珍しいトイレを紹介しています。「こんなところに？」という驚きの場所や、奇妙な形状など、総数 104ヶ所のトイレ中にはもちろん日本も登場します。さて、どのように紹介されているのでしょうか？



# YA だより

10代に向けて、  
新着本や、スタッフの  
オススメの本を紹介します。  
是非借ってみてください。

## オススメ

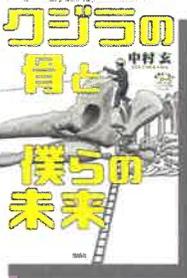


『ヘンな科学』“イグノーベル賞”研究 40 講  
五十嵐 杏南/著 総合法令出版



イグノーベル賞をご存じですか。人を笑わせ、そして考えさせる業績に与えられる賞です。なぜか日本人は受賞の常連です。本著では40の受賞研究を紹介しています。ネタとしか思えないテーマに全力で取り組む、自由すぎる科学の世界は、文系の方でも楽しめます。ゆるい気持ちで読んでみて下さい

## NEW



『クジラの骨と僕らの未来』  
中村 玄/著 理論社



子どもの頃から生き物が大好きだった著者は、中学生の時に骨格標本に興味を持ちます。死んだペットのハムスターを掘り返し、その後、クジラの解体と調査を体験し、やがてクジラの骨を求めて地球の北へ南へと航海します。調査船の内部構造や調査の実態も詳しく語られていて、好きな事を追求する楽しさが、読んでいて伝わってきます。



ミニギャラリー

2階多目的ホール  
わき



**高千穂大学  
美術部作品展**

2021.11.2 tue~12.5 sun  
(図書館休館日を除く)

杉並区立高井戸図書館  
2F ミニギャラリー

Twitterはこちら!

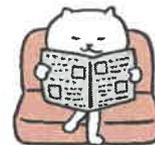
今年度のオンライン高千穂祭に  
出展した作品を中心に展示しました。  
ぜひご覧ください!



高井戸図書館ミニギャラリーは地域住民の趣味、特技、生涯学習で学んだ事柄の発表の場です。人の輪を広げ、図書館が交流スペースになることを目的としています。**随時作品の募集**をしているので、お気軽にスタッフまでお声がけください。

# 新聞書評に載った本

貸出中の場合は、予約をすることが出来ます。  
カウンターへお気軽にお申し付けください。



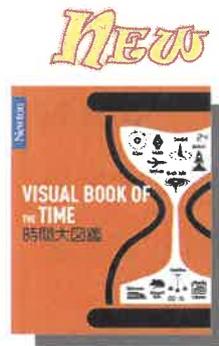
『チャリティの帝国』-もうひとつのイギリス近現代史-  
金澤 周作/著 岩波書店

本書は、チャリティを軸としたイギリス史です。イギリスはお互いを助け合い活動・運営している協同組合の発祥国。法律や公的制度で補えない部分を「チャリティ」がセーフティーネットの役割を担っています。「誰かを助けたい」といった気持ちから「チャリティ」の根底にあり、日本のボランティア活動に似ています。ボランティア活動がよりよい活動になるために「チャリティ」の考え方に向き合ってみませんか。

## 新刊案内



ほぼ毎週、火曜日と金曜日に新刊が入ってきます。  
こちらも貸出中の場合は、ご予約ください。



『時間大図鑑』  
原田 知広・田中 真樹/監修 ニュートンプレス

「時間って何?」「タイムトラベルってできるの?」きっと誰もが思ったことがある大きな疑問。未だ解明されていないこの問題を、物理学、宇宙論、生命科学、心理学など、様々な側面から図やイラストを用いながら説明しています。秋の夜長、時間を忘れてしまうかもしれません。

# 図書館からのお知らせ

- イベントのお申し込みは、お電話かカウンターで受付けています。
- 明記していない場合、会場は2階多目的ホール。開場は開始時間の10分前です。
- 詳しくは、館内ポスター・図書館ホームページで確認できます。
- 「3密」を避けるため、室内の換気、参加人数、人との間隔に配慮して実施します。
- 感染予防のため、手洗い、マスクの着用、検温のご協力をお願いします。

## 『 消しゴムはんこで作る冬のポストカード 』

日 時 11月22日(月)  
時 間 午後2時～3時30分  
対 象 大人 定員 6名  
申込み 11月8日(火) から



## 臨時休館のお知らせ

11月15日(月)～11月19日(金)の期間、高井戸図書館は特別整理(蔵書点検)を行うため、臨時休館をさせていただきます。ご迷惑をおかけしますが、休館日にご注意のうえ、ご利用いただきますようお願いいたします。

# コラボ企画



高井戸図書館



ゆう杉並

児童青少年センターゆう杉並を知っていますか？  
この夏より、高井戸図書館とゆう杉並とのコラボが始まりました！



高井戸図書館には、「ゆう杉並コーナー」を設置し、11月現在は、ゆう杉並を利用している中高生とスタッフの方が選んできた、おすすめ本を展示しています。



ゆう杉並には、「出張図書館」というコーナーで、高井戸図書館の本が置いてあります。こちらは高井戸図書館スタッフと、ゆう杉並のスタッフの方で選びました。

これからもいろいろな形で連携していこうと、現在企画立案中です。どうぞお楽しみに。

たかいど ものがたり  
2021年11月 第280号  
発行 杉並区立高井戸図書館  
〒168-0072 杉並区高井戸東1-28-1  
電話番号 03-3290-3456

ホームページ パソコン版  
<https://www.library.city.suginami.tokyo.jp/>  
携帯版  
<https://www.library.city.suginami.tokyo.jp/m>

# 高井戸図書館カレンダー 11月

日	月	火	水	木	金	土
	1 休館日	2	3 	4	5	6 
7	8	9	10 	11	12	13
14 	15 休館日	16 休館日	17 休館日	18 休館日	19 休館日	20 
21 	22 冬の ポストカード	23 	24 	25	26	27
28 	29	30				

## ■ 開館時間

月曜～土曜 午前9時～午後8時

日曜・祝日 午前9時～午後5時

## ■ 休館日

第1月曜と第3木曜

※祝日と重なった時は翌日が休館



あかちゃんおはなし会

午前11時～午前11時30分



おはなし会

午後3時から午後3時30分

## ■ 2階多目的ホールの使用状況

閉室

【臨時閲覧席】（どなたでもご利用できます）

午前9時～午後5時

午前9時～午後8時

午前9時～午後12時

午後1時～午後8時

【YA広場】（中高生専用の部屋です）

閉室